

1.	③	11.	①	21.	④	31.	①	41.	②
2.	④	12.	②	22.	②	32.	④	42.	④
3.	①	13.	①	23.	①	33.	④	43.	④
4.	③	14.	④	24.	④	34.	④	44.	①
5.	④	15.	①	25.	①	35.	②	45.	②
6.	③	16.	①	26.	④	36.	①	46.	②
7.	④	17.	③	27.	①	37.	③	47.	②
8.	③	18.	①	28.	②	38.	④	48.	③
9.	①	19.	④	29.	④	39.	③	49.	①
10.	①	20.	①	30.	②	40.	③	50.	③

1.

解答 ③

【解説】

正解は③「～を反射する、～を反映する」です。`reflect`は、主に二つの意味を持つ動詞です。一つは、鏡や水面が光や像を「～を反射する、映す」という意味です。もう一つは、意見や状況などが、ある事実や考えを「～を反映する、示す」という比喩的な意味です。`Her face was reflected in the mirror.`（彼女の顔が鏡に映っていた）。`The survey results reflect the opinions of the general public.`（その調査結果は一般大衆の意見を反映している）。①「～を拒絶する」は`reject`、②「～を後悔する」は`regret`、④「～を安心させる」は`relieve`です。

◆補足：`reflect on`～で「～についてじっくり考える、省察する」という重要な意味にもなります。`He reflected on his past mistakes.`（彼は過去の過ちについてじっくり考えた）。名詞形は`reflection`（反射、反映、熟考）です。

2.

解答 ④

【解説】

正解は④の`culture`で、ある社会やグループが持つ、芸術、法律、道德、習慣、生活様式などの総体を指す「文化」です。`It is important to respect different cultures.`（異文化を尊重することは重要だ）。他の選択肢は、①`nature`が「自然」、②`future`が「未来」、③`sculpture`が「彫刻」という意味です。

◆補足：形容詞形は`cultural`（文化的な）です。`cultural exchange`（文化交流）、`pop culture`（ポップカルチャー）。`agriculture`（農業）は、土地を`culture`（耕すこと）が語源とされています。

3.

解答 ①

【解説】

正解は①の`general`で、「全般的な、一般的な」という意味の形容詞です。特定の事柄に限定されず、全体に関わることや、ほとんどの場合に当てはまることを示します。`As a general rule, you should not trust strangers.`（一般的なルールとして、見知らぬ人を信用すべきではない）。他の選択肢は、②`generous`が「気前のよい、寛大な」、③`genuine`が「本物の、誠実な」、④`gentle`が「優しい、穏やかな」という意味です。

◆補足：`in general`で「一般的に、概して」という重要な熟語になります。これは`generally`（副詞）とほぼ同じ意味です。コロケーションとしては`a general hospital`（総合病院）、`general knowledge`（一般知識）などがあります。

4.

解答 ③

【解説】

正解は③「100 万」です。`million`は、1,000,000 を示す数の単位です。`The population of the city is approximately one million.`（その都市の人口は約 100 万人だ）。①「1000」は`thousand`、②「10 億」は`billion`、④「百万長者」は`millionaire`です。

◆補足：`million`を使うとき、`five million dollars`（500 万ドル）のように、前に他の数字が付いても複数形の`s`は付けないのが基本です。ただし、`millions of dollars`（何百万ドルものお金）のように、漠然と「多数の」という意味で使う場合は`s`を付けます。

5.

解答 ④

【解説】

正解は④の`reject`で、「～を拒絶する、断る」という意味の動詞です。提案、申し出、要求、あるいは人などを、きっぱりと受け入れないことを表します。`The editor rejected my manuscript.`（編集者は私の原稿を却下した）。他の選択肢は、①`regret`が「～を後悔する」、②`inject`が「～を注射する」、③`object`が`object to`～の形で「～に反対する」という意味です。

◆補足：`reject`は`refuse`よりもフォーマルで、より強い、あるいは最終的な拒絶のニュアンスがあります。名詞形は`rejection`（拒絶）です。

6.

解答 ③

【解説】

正解は③の`consist`で、「(～から) 成る、構成されている」という意味の動詞です。通常、`consist of`～の形で使われ、あるものがどのような部分や要素から成り立っているかを示します。`The United Kingdom consists of four countries.` (連合王国は4つの国から成っている)。他の選択肢は、①`consider`が「～をよく考える」、②`resist`が「～に抵抗する」、④`insist`が「～を主張する」という意味です。

◆補足：`consist of`～は`be composed of`～や`be made up of`～とほぼ同じ意味ですが、`consist`は受け身の形(`be consisted of`)にはならないのが大きな特徴です。

7.

解答 ④

【解説】

正解は④「例えば～など」です。`such as`～は、「～のような」という意味で、前に述べた事柄の具体的な例を挙げるときに使う表現です。`Some countries, such as Japan and Italy, have aging populations.` (日本やイタリアのような、いくつかの国は高齢化社会である)。①「～にもかかわらず」は`in spite of`～、②「～に加えて」は`in addition to`～、③「～の代わりに」は`instead of`～が適切な表現です。

◆補足：`such as`は`for example`と意味が似ていますが、`for example`が文全体を修飾して文頭や文末にも置けるのに対し、`such as`は例を挙げる名詞の直後に置くのが一般的です。

8.

解答 ③

【解説】

正解は③「～を減らす」です。`reduce`は、「～(の量・数・価格など)を減らす、縮小する」という意味の動詞です。`The government is taking steps to reduce unemployment.` (政府は失業率を減らすための対策を講じている)。①「～を再利用する」は`reuse`、②「～を導入する」は`introduce`、④「～を拒絶する」は`refuse`がそれぞれ適切な単語です。

◆補足：名詞形は`reduction` (減少、削減) です。`a reduction in costs` (コストの削減)。対義語は`increase` (～を増やす) です。

9.

解答 ①

【解説】

正解は①「いくつかの」です。`several`は形容詞・代名詞で、「いくつかの、数名の」という意味です。`a few` (2、3 の) よりは多いが、`many` (多くの) よりは少ない、漠然とした数を表します。後ろには数えられる名詞の複数形が続きます。`I read several books during the vacation.` (私は休暇中に数冊の本を読んだ)。
②「深刻な」は`severe`、③「分離した」は`separate`、④「様々な」は`various`です。

◆補足：`several of ~`の形で「~のうちのいくつか」と表現することもできます。`Several of the eggs were broken.` (その卵のうちのいくつかは割れていた)。

10.

解答 ①

【解説】

正解は①「ふつうの、共通の」です。`common`は形容詞で、「よくある、ありふれた」ことや、複数の人や物に「共通の」であることを示します。`It's a common belief that black cats bring bad luck.` (黒猫が不運をもたらすというのは、よくある言い伝えだ)。
`We share a common interest in music.` (私たちは音楽という共通の興味を持っている)。
②「珍しい」は`rare`や`uncommon`、③「特別な」は`special`、④「複雑な」は`complex`です。

◆補足：`common sense`で「常識」を意味します。`have something in common`で「共通点がある」という重要な熟語になります。

11.

解答 ①

【解説】

正解は①「社会」です。`society`は、人々が共同で生活している、ある程度の秩序を持った集団、つまり「社会」や、特定の目的で集まった「協会、団体」を意味する名詞です。`The role of education in society is extremely important.` (社会における教育の役割は極めて重要だ)。
②「安全」は`safety`、③「静けさ」は`silence`、④「種類」は`variety`が適切な単語です。

◆補足：形容詞形は`social` (社会の、社交的な) です。`social issues` (社会問題) や `social networking service (SNS)` (ソーシャルネットワーキングサービス) など、`social`を使った複合語は非常に多く、重要です。

12.

解答 ②

【解説】

正解は②「魅力的な」です。`attractive`は、人の外見が「魅力的な、美しい、ハンサムな」であることや、場所、物、提案などが「人を引きつける、興味をそそる」ものであることを示す形容詞です。`The

city offers an attractive lifestyle to young people.' (その都市は若者に魅力的なライフスタイルを提供している)。①「活動的な」は`active`、③「代替りの」は`alternative`、④「積極的な」は`aggressive`です。

◆補足：`attractive`は動詞`attract` (～を引きつける、魅了する) の形容詞形です。名詞形は`attraction` (魅力、人気のある場所・もの) で、`a tourist attraction` (観光名所) という形でよく使われます。

13.

解答 ①

【解説】

正解は①「上がる、昇る」です。`rise`は、目的語を必要としない自動詞で、太陽や物価、地位、温度などが「上がる、昇る、上昇する」ことを意味します。`The cost of living has risen sharply.` (生活費が急激に上昇した)。②「～を上げる」は目的語を必要とする他動詞の`raise`、③「～を横たえる」は`lay`、④「～を頼る」は`rely`です。

◆補足：`rise`の活用は`rise - rose - risen`と不規則に変化します。名詞としても「上昇、増加」という意味で使われます。`a rise in crime` (犯罪の増加)。他動詞`raise` (～を上げる) との使い分けは、英語学習における重要なポイントの一つです。

14.

解答 ④

【解説】

正解は④「(試合など) に勝つ、(賞など) を勝ち取る」です。動詞の`win`は、試合や競争などに「勝つ」ことや、その結果として賞や契約などを「獲得する」ことを意味します。`Who do you think will win the next presidential election?` (次の大統領選挙では誰が勝つと思いますか?)。`She won a gold medal at the Olympics.` (彼女はオリンピックで金メダルを獲得した)。①「～を稼ぐ」は`earn`、②「～を打つ」は`hit`、③「(相手) を打ち負かす」は`beat`や`defeat`が適切な単語です。

◆補足：`win`と`beat`の使い分けが重要です。`win`は試合や賞を目的語にとりますが、`beat`は対戦相手を目的語にとります。`Our team beat their team.` (我々のチームは彼らのチームを打ち負かした)。`win`の活用は`win - won - won`と不規則に変化します。

15.

解答 ①

【解説】

正解は①「上演、演奏、成績」です。`performance`は、主に二つの意味を持つ名詞です。一つは、劇の「上演」、音楽の「演奏」、ダンスの「演技」など、観客の前で何かを披露することです。もう一つ

は、仕事や学業、スポーツなどにおける「成績、成果、業績」です。`The tickets for the evening performance are sold out.` (夜の公演のチケットは売り切れだ)。`The team's performance this season has been disappointing.` (そのチームの今シーズンの成績はがっかりするものだ)。②「好み」は`preference`、③「準備」は`preparation`、④「許可」は`permission`です。

◆補足：`performance`は動詞`perform` (上演する、実行する) の名詞形です。`job performance` (仕事の業績)、`a live performance` (ライブ演奏)。

16.

解答 ①

【解説】

正解は①の`tourist`で、「観光客」を意味します。楽しみや休暇のために旅行をする人を指します。`The city's economy depends heavily on tourists.` (その都市の経済は観光客に大きく依存している)。他の選択肢は、②`traveler`がビジネスなども含む「旅行者」全般、③`visitor`が誰かの家やある場所への「訪問者」、④`stranger`が「見知らぬ人」という意味です。

◆補足：`tourist`は`tour` (観光旅行) に、人を表す接尾辞`-ist`が付いてできた単語です。`a tourist attraction` (観光名所)、`a tourist information center` (観光案内所) などの複合語も重要です。

17.

解答 ③

【解説】

正解は③の`activity`で、「活動」を意味します。人々が特定の目的のために行う様々な行動や、活発な状態を指します。`The school offers a wide range of extracurricular activities.` (その学校は幅広い種類の課外活動を提供している)。他の選択肢は、①`acting`が「演技」、②`action`が個々の「行動、行為」、④`ability`が「能力」という意味です。

◆補足：`activity`は動詞`act` (行動する) から派生した名詞です。通常は数えられる名詞として扱われ、複数形は`activities`となります。`economic activity` (経済活動)、`outdoor activities` (野外活動)。

18.

解答 ①

【解説】

正解は①の`no longer`で、「もはや～ない」という意味です。以前はそうだったが、今現在はそうではない、という状態の変化を表す副詞句です。動詞の前や、be 動詞・助動詞の後に置かれます。`They are no longer friends.` (彼らはもはや友達ではない)。他の選択肢は、②`not yet`が「まだ～ない」、

③`no more`が「これ以上～ない」、④`no matter`が`no matter what`（何が～でも）などの形で使われます。

◆補足：`no longer`は`not ... any longer`や`not ... anymore`を使って書き換えることができます。
`They are not friends any longer/anymore.` `no longer`が時間的な継続の終了を表すのに対し、`no more`は数量や程度の終了（例: `I can eat no more.` これ以上食べられない）を表します。

19.

解答 ④

【解説】

正解は④の`audience`で、コンサート、劇、講演、映画などの「聴衆、観客」を意味します。集合的に扱われることが多いです。`The audience applauded loudly at the end of the performance.`（公演の終わりに、聴衆は大きな拍手を送った）。他の選択肢は、①`customer`が店などの「客」、②`client`が専門家への「依頼人」、③`passenger`が乗り物の「乗客」を指します。

◆補足：`audience`は`audio`（音声）と関連があり、元々は「聞く人々」という意味合いが強い言葉でした。テレビの「視聴者」も`audience`で表せます。

20.

解答 ①

【解説】

正解は①の`transportation`で、「輸送、輸送機関」や「交通機関」を意味します。人や物がある場所から別の場所へ運ぶこと、またそのための手段（バス、電車、船、飛行機など）を指します。主にアメリカ英語で使われます。`What's the most common form of transportation in your city?`（あなたの街で最も一般的な交通機関は何ですか？）。他の選択肢は、②`translation`が「翻訳」、③`transition`が「推移、移り変わり」、④`transaction`が「取引」という意味です。

◆補足：イギリス英語では`transport`が「交通機関」としてより一般的に使われます。動詞形は`transport`（～を輸送する）です。`public transportation`（公共交通機関）。

21.

解答 ④

【解説】

正解は④の`past`で、名詞として「過去」、前置詞として「～を過ぎて」という二つの主な意味があります。名詞の例: `We should learn from the past.`（私たちは過去から学ぶべきだ）。前置詞の例: `Go past the bank and turn right.`（銀行を通り過ぎて右に曲がってください）。他の選択肢は、①`post`が「郵便」や「柱」、②`path`が「小道」、③`pass`が動詞で「～を通り過ぎる」という意味です。

◆補足：`in the past`で「過去には」という熟語になります。形容詞としても「過去の」という意味で使われます。`the past decade`（過去 10 年間）。`past`と動詞`pass`の過去形`passed`は発音が同じなので注意が必要です。

22.

解答 ②

【解説】

正解は②の`succeed`で、「成功」を意味します。目標を達成することや、社会的・経済的に高い地位や名声を得ることを指します。`The key to success is hard work and perseverance.`（成功の鍵は、勤勉と忍耐だ）。他の選択肢は、①`access`が「アクセス、利用する権利」、③`process`が「過程、工程」、④`excess`が「過剰、超過」という意味で、つづりが似ていますが意味は異なります。

◆補足：動詞形は`succeed`（成功する）、形容詞形は`successful`（成功した）です。`a great success`（大成功）、`wish someone success`（誰かの成功を祈る）といった形で使われます。

23.

解答 ①

【解説】

正解は①の`either`で、形容詞として「(2 つのうち) どちらか一方の」、代名詞として「どちらか」という意味を持ちます。`There are two roads. You can take either one.`（道が二つある。どちらの一方を行ってもいいですよ）。他の選択肢は、②`neither`が「どちらも～ない」、③`both`が「両方の」、④`other`が「他の」という意味です。

◆補足：`either A or B`で「A か B のどちらか」という相関接続詞の用法が非常に重要です。`Either you can call me, or I will call you.`（あなたが私に電話をくれてもいいし、私があなたに電話をしてもいい）。

24.

解答 ④

【解説】

正解は④「～を予約する、～を取っておく」です。動詞の`reserve`は、ホテルの部屋やレストランの席などを、前もって自分のために「予約する、確保する」ことや、特定の目的のために何かを「取っておく」ことを意味します。`I've reserved a flight to New York.`（私はニューヨーク行きのフライトを予約した）。①「～に値する」は`deserve`、②「～を保存する」は`preserve`、③「～を逆にする」は`reverse`です。

◆補足：`reserve`と`book`はどちらも「予約する」ですが、`reserve`の方がややフォーマルです。名詞形は`reservation`（予約）です。`a nature reserve`で「自然保護区」を意味します。

25.

解答 ①

【解説】

正解は①の`announce`で、「～を公に発表する、知らせる」という意味の動詞です。新しい情報や決定事項などを、多くの人々に向けて公式に知らせることを表します。`The government will announce its new policy next week.`（政府は来週、新しい政策を発表する予定だ）。他の選択肢は、②`pronounce`が「～を発音する」、③`denounce`が「～を公然と非難する」、④`renounce`が「（権利など）を放棄する」という意味で、つづりは似ていますが意味は大きく異なります。

◆補足：名詞形は`announcement`（発表、告知）です。`make an announcement`で「発表を行う」というコロケーションになります。

26.

解答 ④

【解説】

正解は④の`benefit`で、名詞として「利益、恩恵」、動詞として「～のためになる、～から利益を得る」という二つの意味があります。名詞の例: `The new park will be a great benefit to the community.`（新しい公園は地域社会にとって大きな恩恵となるだろう）。動詞の例: `Both sides will benefit from the agreement.`（双方ともその合意から利益を得るだろう）。他の選択肢は、①`belief`が「信念」、②`grief`が「深い悲しみ」、③`brief`が形容詞で「短時間の」という意味です。

◆補足：形容詞形は`beneficial`（有益な）です。`be beneficial to`～で「～にとって有益である」となります。`benefit from`～で「～から利益を得る」という形もよく使われます。

27.

解答 ①

【解説】

正解は①の`discovery`で、「発見」を意味します。それまで知られていなかった物事、事実、場所などを初めて見つけ出すことを指します。`The discovery of the ancient ruins attracted many tourists.`（その古代遺跡の発見は多くの観光客を引きつけた）。他の選択肢は、②`recovery`が「回復」、③`delivery`が「配達」、④`misery`が「みじめさ、不幸」という意味です。

◆補足：`discovery`は動詞`discover`（～を発見する）の名詞形です。`make a discovery`で「発見をする」というコロケーションになります。`discover`（発見する）と`invent`（発明する）の違いを理解しておくことも重要です。

28.

解答 ②

【解説】

正解は②の`national`で、「国の、国家の、国民の」という意味の形容詞です。国全体に関わる事柄を示します。`The national anthem is played before the game.`（試合の前に国歌が演奏される）。他の選択肢は、①`natural`が「自然の」、③`rational`が「合理的な、理性的な」、④`native`が「母国の、生まれつきの」という意味です。

◆補足：`national`は名詞`nation`（国家、国民）の形容詞形です。`international`（国際的な）は、`inter-`（～の間の）と`national`が組み合わさった単語です。コロケーション：`a national holiday`（国民の祝日）、`a national park`（国立公園）、`a national treasure`（国宝）。

29.

解答 ④

【解説】

正解は④「～を祝う」です。`celebrate`は、誕生日、記念日、勝利、お祭りなどを「祝う」という意味の動詞です。`My family gathered to celebrate my grandmother's 90th birthday.`（私の家族は祖母の90歳の誕生日を祝うために集まった）。①「～を集める」は`collect`、②「～を飾る」は`decorate`、③「～を交換する」は`exchange`がそれぞれ適切な単語です。

◆補足：名詞形は`celebration`で、「お祝い、祝賀会」を意味します。`Let's have a celebration party for his success.`（彼の成功のためにお祝いのパーティーを開こう！）。

30.

解答 ②

【解説】

正解は②の`continue`で、「続く、～を続ける」という意味の動詞です。中断せずに何かを続けることや、中断後に再び始めることを表します。`If the rain continues, the game will be canceled.`（もし雨が降り続けば、試合は中止になるだろう）。他の選択肢は、①`contain`が「～を含む」、③`contact`が「～と連絡を取る」、④`contest`が「～に異議を唱える、競争する」という意味です。

◆補足：`continue to do`と`continue doing`は、どちらも「～し続ける」という意味で、多くの場合、意味の大きな違いはありません。名詞形は`continuation`（継続）です。対義語は`stop`や`discontinue`です。

31.

解答 ①

【解説】

正解は①の`on foot`で、「歩いて、徒歩で」という意味です。乗り物を使わずに、自分の足で移動する方法を表す決まった言い方です。`Since my office is nearby, I go to work on foot.`（私のオフィスは近くなので、徒歩で通勤しています）。他の選択肢は、②`by walk`や④`with foot`は不自然な英語です。③`on feet`は「（座ったり寝たりせず）立って」という意味で使われることがあります。

◆補足：交通手段を表す時は`by car`（車で）や`by train`（電車で）のように`by`を使うのが基本ですが、徒歩の場合だけは特別に前置詞`on`を使い`on foot`という形になります。この例外をしっかりと覚えておきましょう。

32.

解答 ④

【解説】

正解は④「～を延期する」です。`put off`～`は、「～を先延ばしにする」という意味の句動詞です。予定されていた会議やイベント、あるいはやるべき事を、後の日時や未定の時期にずらすことを表します。`Never put off until tomorrow what you can do today.`（今日できることを明日まで延ばすな）は有名なことわざです。①「（火など）を消す」は`put out`～`、②「～を我慢する」は`put up with`～`、③「～を身につける」は`put on`～`です。`put`を使った句動詞は意味が多様なので、一つ一つ正確に覚える必要があります。

◆補足：`put off`は`postpone`という、よりフォーマルな動詞とほぼ同じ意味で使えます。目的語が代名詞の場合は`put it off`のように間に挟みます。また、`put off`には「（人）をうんざりさせる、～の興味を失わせる」という意味もあります。

33.

解答 ④

【解説】

正解は④の`review`で、名詞として「（書物・映画などの）批評、論評」や「復習、見直し」という意味を持ちます。`Before buying the product, I read some customer reviews online.`（その製品を買う前に、オンラインでいくつかの顧客レビューを読んだ）。`A quick review of the main points will be helpful.`（要点を手早く復習することが役立つだろう）。他の選択肢は、①`preview`が「試写、下見」、②`view`が「眺め、意見」、③`reward`が「報酬」という意味です。

◆補足：`review`は動詞として「～を批評する、見直す、復習する」という意味でも使われます。`You should review your notes before the test.`（テストの前にノートを復習すべきだ）。

34.

解答 ④

【解説】

正解は④「政府」です。`government`は、国や地域を統治する組織、つまり「政府、政権」を意味する名詞です。`The government announced a new economic policy.`（政府は新しい経済政策を発表した）。①「環境」は`environment`、②「娯楽」は`entertainment`、③「雇用」は`employment`がそれぞれ適切な単語です。

◆補足：動詞形は`govern`（～を統治する）です。`governor`は「知事、総督」です。`the central government`（中央政府）、`a local government`（地方自治体）。

35.

解答 ②

【解説】

正解は②「産業、工業」です。`industry`は、商品を生産したり、サービスを提供したりする経済活動の分野を指す名詞です。`The car industry is a major part of the country's economy.`（自動車産業はその国の経済の主要な部分だ）。①「道具」は`instrument`や`tool`、③「指示」は`instruction`、④「個人」は`individual`がそれぞれ適切な単語です。

◆補足：形容詞形は`industrial`（産業の、工業の）です。`the Industrial Revolution`（産業革命）。`the tourism industry`（観光産業）、`the film industry`（映画産業）など、様々な分野について使われます。また、「勤勉」という意味で使われることもあります。

36.

解答 ①

【解説】

正解は①「地球全体の、世界的な」です。形容詞の`global`は、`globe`（地球、地球儀）から派生した言葉で、国や地域を越えた、地球規模の事柄を表します。`Global environmental problems require international cooperation.`（地球環境問題は国際的な協力が必要とする）。②「地域的な」は`local`や`regional`、③「国内の」は`national`や`domestic`、④「一般的な」は`general`がそれぞれ適切な単語です。

◆補足：`globalization`（グローバル化）、`the global economy`（世界経済）、`a global standard`（世界基準）など、現代社会を理解する上で欠かせない単語です。

37.

解答 ③

【解説】

正解は③「料金、報酬」です。`fee`は、専門的なサービスに対して支払う「報酬」（弁護士、医者など）や、入場・入学・会員になるための「料金、手数料」を意味する名詞です。`The entrance fee for`

the museum is 1,000 yen.` (その美術館の入場料は 1000 円だ)。①「(乗り物の) 運賃」は`fare`、②「(商品の) 価格」は`price`、④「(何かをするのにかかる) 費用」は`cost`です。これらのお金に関する単語は、文脈によって使い分ける必要があります。

◆補足：コロケーションとしては、`legal fees` (弁護士費用)、`tuition fees` (授業料)、`a membership fee` (会費) などがあります。

38.

解答 ④

【解説】

正解は④「ボランティア、志願者」です。`volunteer`は、報酬を目的とせず、自らの意志で社会奉仕活動などを行う「ボランティア」や、軍隊などへの「志願者」を意味する名詞です。`Many volunteers helped with the cleanup after the typhoon.` (台風の後、多くのボランティアが清掃を手伝った)。①「犠牲者」は`victim`、②「旅行者」は`traveler`、③「訪問者」は`visitor`がそれぞれ適切な単語です。

◆補足：`volunteer`は動詞として「(～を) 自発的に行う、ボランティアとして働く」という意味でも使われます。`He volunteered to coach the children's soccer team.` (彼は子供たちのサッカーチームのコーチをすると申し出た)。

39.

解答 ③

【解説】

正解は③「書類、文書」です。`document`は、情報が記録された「書類、文書」を意味する名詞です。手紙、報告書、契約書、証明書、公文書など、様々な種類の公式または非公式な文書を指します。`Please sign the document on the dotted line.` (点線の上に書類に署名してください)。①「議論」は`argument`、②「記念碑」は`monument`、④「装飾」は`ornament`や`decoration`が適切な単語です。

◆補足：`document`は動詞として「～を記録する」という意味でも使われます。`The book documents the history of the town.` (その本はその町の歴史を記録している)。形容詞形は`documentary`で、名詞として「ドキュメンタリー番組」も意味します。

40.

解答 ③

【解説】

正解は③の`attend`で、「～に出席する、～に通う」という意味の動詞です。会議、授業、結婚式、教会などの公式な集まりに出ることや、学校などの場所に定期的に通うことを表します。`You are

invited to attend our wedding ceremony.' (あなたは私たちの結婚式に出席するよう招待されています)。他の選択肢は、①'intend'が「～するつもりである」、②'extend'が「～を延長する、伸ばす」、④'pretend'が「～のふりをする」という意味です。

◆補足：名詞形は'attendance' (出席、出席者数) や'attention' (注意、注目) です。'The attendance at the concert was over 10,000.' (そのコンサートの入場者数は1万人を超えた)。'attend to ～' となると、「～の世話をする、～に対応する」という全く違う意味になるので注意が必要です。

41.

解答 ②

【解説】

正解は②「兵士」です。'soldier'は、軍隊に所属し、国を守るために戦う「軍人、兵士」を意味する名詞です。'He decided to become a soldier to protect his country.' (彼は国を守るために兵士になることを決意した)。①「肩」は'shoulder'、③「～を解決する」は動詞の'solve'、④「避難所」は'shelter'がそれぞれ適切な単語です。

◆補足：'a toy soldier' (兵隊のおもちゃ)。「soldier」は、より一般的な「軍隊」を意味する'army'や'military'と区別して使われます。

42.

解答 ④

【解説】

正解は④「身体の、物質的な」です。'physical'は形容詞で、「身体の、肉体の」または「物質的な」という意味です。精神的なもの('mental')と対比して使われることが多いです。'The job requires not only mental strength but also physical strength.' (その仕事は精神的な強さだけでなく、身体的な強さも必要とする)。①「精神的な」は'mental'で、'physical'の対義語です。②「財政的な」は'financial'、③「典型的な」は'typical'です。

◆補足：'physical education' (体育、略して P.E.) や'a physical examination' (身体検査、健康診断) といったコロケーションでよく使われます。副詞形は'physically' (身体的に) です。

43.

解答 ④

【解説】

正解は④の'take a look at ～'で、「～を(ちょっと)見る、一見する」という意味です。'look at'よりも少し気軽に、短い時間でさっと見るニュアンスがあります。'Can you take a look at my report before I submit it?' (提出する前に私のレポートにちょっと目を通していただけますか?)。他の選択

肢は、①`keep an eye on`が「～から目を離さない」、②`take part in`が「～に参加する」、③`take advantage of`が「～を（うまく）利用する」という意味です。

◆補足：`take a look at`は`have a look at`とほぼ同じ意味で使えます。`Let's take a closer look at the data.`（そのデータをもっと詳しく見てみましょう）。

44.

解答 ①

【解説】

正解は①「歴史」です。`history`は、過去の出来事、特に人間社会の変遷やその記録、またそれを研究する学問分野を指す名詞です。`She is studying European history at university.`（彼女は大学でヨーロッパ史を勉強している）。②「物語」は`story`、③「伝統」は`tradition`、④「謎」は`mystery`がそれぞれ適切な単語です。

◆補足：形容詞形は`historical`（歴史の、歴史上の）または`historic`（歴史的に重要な）です。`a historical novel`（歴史小説）、`a historic event`（歴史的な出来事）のように使い分けられます。歴史家は`historian`です。

45.

解答 ②

【解説】

正解は②の`fit`で、動詞として「(サイズ・形が) ～に合う、適合する」、形容詞として「健康な、体調が良い」という二つの重要な意味があります。動詞の例: `This key doesn't fit the lock.`（この鍵はその錠に合わない）。形容詞の例: `He tries to keep fit by going to the gym.`（彼はジムに通うことで健康を保とうとしている）。他の選択肢は、①`fill`が「～を満たす」、③`fix`が「～を修理する」、④`find`が「～を見つける」という意味です。

◆補足：`suit`も「～に合う」という意味ですが、`fit`がサイズや形が物理的に「合う」ことを指すのに対し、`suit`は色やスタイルがその人に「似合う」ことを指します。コロケーションとしては`get fit`（健康になる、体を鍛える）や`fitness`（健康、体力）などがあります。

46.

解答 ②

【解説】

正解は②「俳優」です。`actor`は、映画、テレビ、劇などで役を演じる人のことを指す名詞です。近年では性別を問わず`actor`が使われる傾向にありますが、伝統的には女性の俳優は`actress`と呼ばれます。`He is a talented actor known for his wide range of roles.`（彼は幅広い役柄で知られる才能ある俳優だ）。①「作者、作家」は`author`、③「医者」は`doctor`、④「行動」は`action`です。

◆補足：`actor`は動詞`act`（演じる、行動する）に、人を表す接尾辞`-or`が付いてできた単語です。`leading actor`で「主演男優」、`supporting actor`で「助演男優」を意味します。

47.

解答 ②

【解説】

正解は②「言い換えれば」です。`in other words`は、「つまり、別の言葉で言えば」という意味の熟語です。前に述べたことを、より分かりやすい言葉や別の表現で説明し直すときに使います。`The price is half of what it used to be. In other words, it's 50% off.`（価格は以前の半分です。言い換えれば、50%引きです）。①「一方で」は`on the other hand`、③「その上」は`in addition`、④「要するに」は`in short`が適切な表現です。

◆補足：`That is to say`も「つまり」という意味で、`in other words`と似たように使われますが、`in other words`の方がより一般的です。

48.

解答 ③

【解説】

正解は③の`rescue`で、「～を（危険から）救助する、救出する」という意味の動詞です。事故、災害、監禁などで危険な状態にある人や動物を助け出すことを表します。`The team was sent to rescue the trapped miners.`（そのチームは閉じ込められた鉱山労働者を救出するために派遣された）。他の選択肢は、①`reserve`が「～を予約する」、②`resume`が「～を再開する」、④`reduce`が「～を減らす」という意味です。

◆補足：`rescue`は名詞として「救助、救出」という意味でも使われます。`a rescue team`（救助隊）、`a rescue operation`（救助活動）。`save`も「救う」ですが、`rescue`はより緊急で危険な状況からの救出というニュアンスが強いです。

49.

解答 ①

【解説】

正解は①の`suddenly`で、「突然に、いきなり」という意味の副詞です。予期せずに、急に物事が起こる様子を表します。`Suddenly, all the lights in the building went out.`（突然、建物中の明かりがすべて消えた）。他の選択肢は、②`sadly`が「悲しそうに」、③`surely`が「確かに」、④`steadily`が「着実に、しっかりと」という意味です。

◆補足：`suddenly`は形容詞`sudden`（突然の）の副詞形です。`a sudden change in the weather`（天気の急変）。`all of a sudden`も「突然に」という意味の重要な熟語で、`suddenly`よりも驚きのニュアンスが強いことがあります。

50.

解答 ③

【解説】

正解は③の`encourage`で、「～を励ます、勇気づける」または「～を奨励する、促進する」という意味の動詞です。人に自信や希望を与えて何かをするように促したり、ある行動が望ましいとしてそれを後押ししたりすることを表します。`The government is encouraging people to use public transportation.`（政府は人々に公共交通機関の利用を奨励している）。他の選択肢は、①`exchange`が「～を交換する」、②`enlarge`が「～を拡大する」、④`encounter`が「～に遭遇する」という意味です。

◆補足：`courage`（勇気）という単語が含まれていることに注目しましょう。`en-`は「～にする」という意味の接頭辞なので、「勇気のある状態にする」→「勇気づける」と理解できます。対義語は`discourage`（～を落胆させる、～に思いとどまらせる）です。
